

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成18年6月1日(2006.6.1)

【公表番号】特表2005-523335(P2005-523335A)

【公表日】平成17年8月4日(2005.8.4)

【年通号数】公開・登録公報2005-030

【出願番号】特願2003-587405(P2003-587405)

【国際特許分類】

A 6 1 K	39/395	(2006.01)
A 6 1 P	9/00	(2006.01)
A 6 1 P	25/18	(2006.01)
A 6 1 P	25/20	(2006.01)
A 6 1 P	25/22	(2006.01)
A 6 1 P	25/24	(2006.01)
A 6 1 P	25/28	(2006.01)
C 0 7 K	16/18	(2006.01)

【F I】

A 6 1 K	39/395	N
A 6 1 K	39/395	Y
A 6 1 P	9/00	
A 6 1 P	25/18	
A 6 1 P	25/20	
A 6 1 P	25/22	
A 6 1 P	25/24	
A 6 1 P	25/28	
C 0 7 K	16/18	Z N A

【手続補正書】

【提出日】平成18年4月6日(2006.4.6)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

年齢被検体における不安障害または気分障害の治療のための、ヒト化抗A抗体を有効用量で含有する医薬組成物。

【請求項2】

被検体が、アルツハイマー病または長期アミロイド血管症のようなAに関連のある状態を有すると診断されている、またはそのおそれがある、請求項1に記載の医薬組成物。

【請求項3】

被検体がAに関連する状態に罹患していると診断されていない、または罹患の恐れがあるわけではない、請求項1に記載の医薬組成物。

【請求項4】

障害が、うつ病、大うつ病、小うつ病、大うつ病エピソード、単極性大うつ病、統合失調症、単純恐怖症、対人恐怖症、広場恐怖症、パニック障害、強迫障害および心的外傷後ストレス障害からなる群から選択される、請求項1～3のいずれか1項に記載の医薬組成物。

## 【請求項 5】

抗 A 抗体が配列番号 7 および配列番号 8 からなる抗体、配列番号 9 および配列番号 10 からなる抗体、配列番号 11 および配列番号 12 からなる抗体、配列番号 7 および配列番号 19 からなる抗体、配列番号 9 および配列番号 20 からなる抗体、および配列番号 11 および配列番号 21 からなる抗体から構成される群から選択される、請求項 1 ~ 4 のいずれか 1 項に記載の医薬組成物。